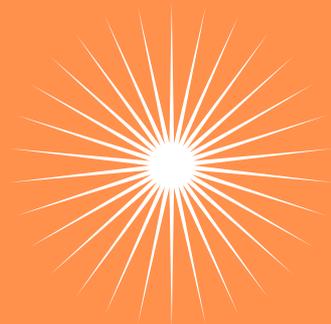


親あるあいだの語らいカフェ

不登校・ひきこもりを 考える座談会



いくら親子であっても、別々の人間だから、価値観も意見も、見えている世界も違ってあたりまえ。親にとっての「学校」の原体験と、わが子の学校生活のリアルにもズレがありますし、デジタル環境がこれだけ普及した時代の「社会参加」や「人とのつながり方」も多様になっています。

そんなこと、言われなくてもわかっている、という方がほとんどでしょう。ところが…自分の部屋から出てこない、家の外に出ようとしない、家族以外の人と会いたがらない、そんなわが子の姿を目の当たりにすると、不安になったり、イライラしたり、時には小言の一つや二つも言いたくなる（そして実際に口を突いて出てくる）こともあるだろうと想像します。

なぜわが子のぶちあたっている課題が、私自身の人生の一大事として感じられ、悩まされてしまうのでしょうか。「境界線」というキーワードを手がかりに解きほぐしてみます。支援者の立場でのご参加も大歓迎です。



講師・相談員 **渡邊 充佳**

1983年生まれ。2008年7月より約9年間、兵庫県川西市の人権救済機関「川西市こどもの人権オンブズパーソン」相談員として、学校生活や家族関係に悩む子どもの声を聴き、問題解決を支援してきた。

その後、短大教員、放課後等デイサービス職員を経て、2023年11月より、「こころ・からだ・くらし相談室ハルジオン」を開設。

社会福祉士・公認心理師。

10月16日(水) 14時～16時

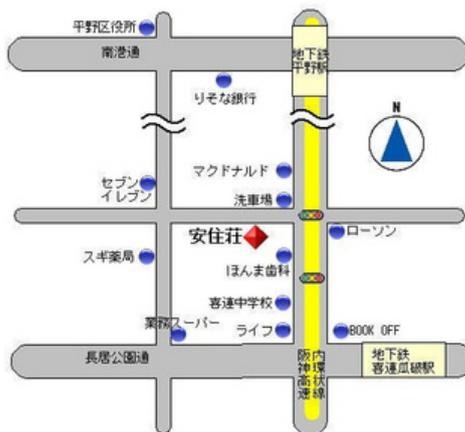
あかんのん安住荘

(大阪市平野区喜連西5-4-14)

参加費無料・申込不要

参加者同士で語り合うのもOK
相談員と個別に話すのもOK

※希望者多数の場合、個別対応が難しい場合もあります。



第4回
私とあなたの境界線



お寺と教会の
親なきあと相談室 あかんのん安住荘支部 ☎ 06-6796-7260